

J S C A北海道支部主催
2021年1月19日技術交流会における質疑事項への回答等

過日、開催しました技術交流会におきまして、ご参加いただきました方より、ご講演をいただいた桃李舎の梶田洋子様にご質問をアンケートで頂戴しておりました。取りまとめて梶田様よりご回答を頂戴しておりますので、支部のホームページに掲載させていただきます。

なお、質疑後、直ぐ梶田様よりご回答を頂戴しておりましたが、ホームページへの掲載に時間を要しましたことをお詫び申し上げます。

Q：質問要約

建築期間や各種コスト、維持管理の難易度についてお聞かせください。

A：回答

1.スケジュールについて……

2018年1月～8月 基本設計

2018年9月～2019年3月 実施設計

2019年4月～6月 施工前検討

2019年7月～12月 施工

施工期間6か月厳守は、大きな目標でした。始まったら、立ち止まらず一気につくることを目指しました。たいてい、現場に入ってから、設計の軽微変更や、設備が収まらないという現場での修正が出てきます。でも今回は、現場に入ったら、設計者は検査以外何もしないというくらい完璧に準備するために、施工前検期間を3か月とりました。

施工者と設計者が密に打ち合わせをしたのです。設備業者さんは、さらにその3か月前から設計チームと仕事をしています。おかげで、工事はぴったり6か月で完成しました。

2.コストについて……

設計・監理費：3658万9000円

(基本設計1007万9000円、実施設計1758万5000円、監理892万5000円)

総工費(助成金を除く)：4億1325万9000円

工費内訳：地業・基礎躯体2785万2000円、木造躯体9966万円、外装7440万4000円

内装5837万7000円、設備8400万7000円、外構270万6000円

その他(経費・仮設)8275万3000円

助成金：JAS構造材個別実証支援事業助成金1500万円

3.耐久性やメンテなどについて……

CLTが外部に表しになっているところはありません。

外壁は、部屋内はCLT表しですが、CLTの外側に、横胴縁+透湿性防水シート+通気縦胴縁+羽目板貼り(シップラップt=21)ケボニー処理としています。長い庇も、杉板を貼っています。袖壁の内側も羽目板貼りで保護しています。外壁の羽目板の「ケボニー処理」は腐食に強いといわれていて、初めて採用しました。

構造材はすべて表しで、接合金物も露出しているので、木のプロの皆さんに点検してもらっています。来月、1年点検を設計者と施工者の合同で行います。

その他建築諸元などにつきましては、梶田様も執筆に関わった日経アーキテクチュアに掲載されておりますので、ご覧ください。

(日経アーキテクチュア 2020年7月9日号より) ※梶田様ご提供

銘建工業本社事務所

所在地：岡山県真庭市勝山 1209

主用途：事務所、地域・地区：法 22 条区域

建ぺい率：43.14% (許容 60%)、容積率：70.57% (許容 200%)、前面道路：南 10.9m

駐車台数：9 台

敷地面積：1398.17 m²、建築面積：603.15 m²、延べ面積：991.91 m²

(うち容積率不算 入部分 5.21 m²)

構造：木造、一部鉄骨造

階数：地上 2 階、耐火性能：その他建築物 (延焼のかかる部分のみ外壁防火構造)

基礎：ベタ基礎

高さ：最高高さ 9.25m、軒高 8.49m、階高 4.05m (1 階)・5.49m (2 階)

天井高 3.7m (執務室) 7.7m (1 階ロビー)、主なスパン：10.5m×3.9m

発注・運営者：銘建工業

プロジェクトマネージャー：納屋

設計・監理者：NK S アーキテクト、桃李舎

設計協力者：シート設計社 (設備)

施工者：大本組、施工協力者：双葉電機 (空調・衛生・電気)

設計期間：2018 年 1 月～19 年 6 月

施工期間：2019 年 7 月～12 月

使用開始日：2020 年 1 月 6 日

設計・監理費：3658 万 9000 円

(基本設計 1007 万 9000 円、実施設計 1758 万 5000 円、監理 892 万 5000 円)

総工費 (助成金を除く)：4 億 1325 万 9000 円

工費内訳：地業・基礎躯体 2785 万 2000 円、木造躯体 9966 万円、外装 7440 万 4000 円

内装 5837 万 7000 円、設備 8400 万 7000 円、外構 270 万 6000 円

その他 (経費・仮設) 8275 万 3000 円

助成金：JAS 構造材個別実証支援事業助成金 1500 万円

以上